

常任委員会の審査から

各委員会に付託された条例案、予算案などのうち、主な議案について、審査した内容の一部(主な質疑項目、意見の概要)をお伝えします。

財政総務

一般会計予算中所管分
(賛成多数で承認)

＜主な質疑項目＞

緊急時の救急安心センターの利用と必要性

市制施行70周年記念関連事業の主な内容と目的

市民サービス低下につながる職員体制再構築計画実施まちづくり創造政策研究所の位置付けや指標の明確化及び非常勤職員の選考方法

防災訓練時における災害時要援護者への配慮の必要性

なお、審査の過程において、理事者から市制施行70周年記念事業として実施する「万郷里はんこく」政策博覧会(の名称を「郷里(ふるさと)政策博覧会」に修正する予算説明書の一部修正案が出され、委員会はこれを了承しました。

＜賛成意見の概要＞

1 情報機器不正使用事件の問題点を洗い出すとともに、職員等の公正な職務執行の確保条例の見直しも含め検討されたい。

2 厳しい経済状況の中、タクシーチケット使用など、市民が納得できる支出とされたい。今後事業仕分け評価を推進し、経費のむだを削減されたい。

3 災害時の情報伝達や要援護者への対応等が課題である。市民の命を守るため、さらなる防災体制整備に取り組みたい。

4 非正規職員を増やすなど、利益追求に徹した反社会的自治体とそしられるまちづくり構想を提唱せず、夢多き政策を高々と称揚し、実現できる改革を行われない。

職員や市民サービスの削減、ゼロクリア大作戦による財政の立て直しでは市民生活は守れない。市長の側面にだけ手厚い人事がそ見直し、ゼロクリア大作戦を今すぐ中止すべきである。

館長の選任と各部局間の連携を図れる人材の確保

問題を抱える青少年の居場所確保のための開館時間の延長

市民会館条例の一部改正(全員賛成で承認)

子育て青少年拠点夢つながり未来館

今年度中の開館を目指し整備が進む子育て青少年拠点夢つながり未来館

施設の明記

民間施設への耐震診断の誘導策及び耐震基準を満たさない場合の市の支援のあり方

武道館条例の一部改正(賛成多数で承認)

＜主な質疑項目＞

指定管理者制度導入により市の指導等のかかりが難しくなることへの対応

＜賛成意見の概要＞

災害時の拠点施設ともなる学校等の耐震化や大規模改修等の予算確保に全力をあげられたい。

＜反対意見の概要＞

新たな具体策を提示せず事業を打ち切るのは、ゼロクリア大作戦の根本的な誤りの証しである。公的責任の後退や市政運営に不公正、弱点があり、反対する。

文教市民

一般会計予算中所管分
(賛成多数で承認)

＜主な質疑項目＞

企業・調整力のある館長や副館長

ない規模の施設へ積極的に支援されたい。

＜反対意見の概要＞

のびのび子育てプラザは、多岐にわたる事業を予定している施設であるが、職員体制が不十分である。今後よく検討し、その充実に努められたい。

病院事業会計予算(全員賛成で承認)

＜主な質疑項目＞

入院及び外来患者数の市内民間病院との比較

後発医薬品の積極的な導入による経費削減

＜意見の概要＞

公的医療機関としての市民病院の役割をいっそう充実していく立場で事業を進められたい。

1 公立保育所での一時預かり事業を市民へ効果的に周知徹底するとともに、既存事業との相乗作用で、より効果的な子育て施策を講じられたい。

2 高齢者グループホームのスプリングラー整備事業については、設置義務を課せられてい

建設

一般会計予算中所管分
(賛成多数で承認)

＜主な質疑項目＞

大規模事業の実施にあたり、その経済効果、税収、雇用確保等を十分に検証する必要性

大阪市営地下鉄今里筋線延伸に伴う基礎調査に要した経費と調査結果及び延伸の見直し

入居者の合意形成等を図ったうえで市営住宅の建て替え

類似する事業がある中で竹水へんる小屋整備の必要性

河川親水環境整備事業を実施するに至った経緯

＜賛成意見の概要＞

若手職員への技術継承がスムーズに進むよう努められたい。また、各部局で温室効果ガス削減計画を早急に策定されたい。

＜反対意見の概要＞



今年度中の開館を目指し整備が進む子育て青少年拠点夢つながり未来館

武道館条例の一部改正(賛成多数で承認)

＜主な質疑項目＞

指定管理者制度導入により市の指導等のかかりが難しくなることへの対応

＜賛成意見の概要＞

災害時の拠点施設ともなる学校等の耐震化や大規模改修等の予算確保に全力をあげられたい。

＜反対意見の概要＞

新たな具体策を提示せず事業を打ち切るのは、ゼロクリア大作戦の根本的な誤りの証しである。公的責任の後退や市政運営に不公正、弱点があり、反対する。

＜主な質疑項目＞

水道事業の今後の経営見直し

府営水道の料金が値下げされた場合の福祉料金導入の検討

鉛製給水管の解消見直し

被災時の飲料水、生活用水確保の確実な取り組み

＜意見の概要＞

さまざまな角度から事業の将来見通しを精査するとともに、長期的な視野で職員体制を整えられたい。



入居者の意向を踏まえた市営住宅建て替えが求められる

り、賛成多数で承認されました。一般会計予算中所管分(賛成多数で承認)

＜主な質疑項目＞

図書館との連携による男女共同参画に関する図書PR

上海市との交流による産業振興などの本市のメリット

商工振興費で観光事業に多額の予算を組むことの妥当性

開発事業者との調整など過大校への総合的対策の実施

各地区公民館のホームページ開設状況

＜賛成意見の概要＞

災害時の拠点施設ともなる学校等の耐震化や大規模改修等の予算確保に全力をあげられたい。

＜反対意見の概要＞

新たな具体策を提示せず事業を打ち切るのは、ゼロクリア大作戦の根本的な誤りの証しである。公的責任の後退や市政運営に不公正、弱点があり、反対する。

＜主な質疑項目＞

水道事業会計予算(全員賛成で承認)

水道事業の今後の経営見直し

府営水道の料金が値下げされた場合の福祉料金導入の検討

鉛製給水管の解消見直し

被災時の飲料水、生活用水確保の確実な取り組み

＜意見の概要＞

さまざまな角度から事業の将来見通しを精査するとともに、長期的な視野で職員体制を整えられたい。

国民の生命と財産を守る防災・生活関連予算の充実を求める意見書

次の事項を強く要望する。①風水害、地震などの防災関連事業を早期に充実させること②既存の社会資本の維持管理費や補修費を拡充すること③公共施設や公共交通機関のバリアフリー化や耐震対策を推進すること④耐震無料診断の実施と個人住宅の耐震化率が進む耐震助成制度を確立すること⑤個人住宅、企業が被災時に再建できるように、被災者生活再建支援法を充実させること⑥国や自治体などの発注、監督官庁の設計・施工・監督・検査、管理体制を充実すること。(全員賛成)

更なる総合経済対策の実行を求める意見書

次の事項を含め、更なる総合経済対策を速やかに実行することを強く要望する。①事業の創出として、①主に環境分野に対する資源配分と規制緩和を徹底し、新規事業創出を促すこと②産業の活性化を図ること③農業、医療などの分野について抜本的な規制緩和や集中投資を行い、産業としての活性化を図ること④中小企業への支援として、倒産防止緊急相談窓口業務を強化すること。(賛成多数)

中小業者と家族従業員の働き分「自家労賃」を経費として認め、所得税法第56条の廃止を求める意見書

中小業者と家族従業員が安心して生活と営業ができるように、所得税法第56条の廃止を強く要望する。(賛成多数)

国家公務員制度に準じた地方公務員制度の改革を求める意見書

能力本位で適材適所の任用や、能力、職責、業績が適切に反映される給与処遇を実現し、真の地方分権に対応した質の高い政策形成能力を有する人材育成に取り組むために、地方公務員法の改正に取り組むことを強く要望する。(賛成多数)

「慰安婦」問題の早期解決に関する意見書

河野談話(当時の内閣官房長官発言)に矛盾しないよう、慰安婦問題の真相究明を行い、被害者の尊厳回復に努め、早期に解決するよう強く要望する。(賛成多数)

なお、このほかに「教員免許更新制の存続を求める意見書案」が提案されましたが、賛成少数で否決されました。

